

上川町立公立学校の耐震診断結果の公表について

上川町立学校 2校

(令和2年3月現在)

No.	学校名	建物 区分	建築年	構 造	階 数	基準 区分	耐震診断 の実施	耐震診断 の結果	
1	上川小学校	校舎	昭和52年	R	3	旧耐震	○	別紙（耐震改修済み）	
		体育館	昭和53年	R	1	旧耐震	○	別紙（耐震改修済み）	
2	上川中学校	校舎	昭和56年	R	3	新耐震	-	-	-
		体育館	昭和58年	R	1	新耐震	-	-	-

上川町立公立学校の耐震診断結果の公表について

学校施設の耐震化につきましては、平成 20 年 6 月に「地震防災対策特別措置法の一部を改正する法律」が成立し、この改正によって、昭和 56 年以前の旧耐震基準により建築された公立の小・中学校の校舎等について、耐震診断の実施及び耐震診断の結果の公表が義務づけられました。

この法改正の趣旨に則り、上川町で設置する上川小学校の校舎及び体育館について、次のとおり耐震診断（二次診断）結果を公表いたします。

上川町では耐震診断結果に基づき、平成 22 年度に耐震補強工事の実施を計画しています。

Is 値（アイエスチ）

地震に耐えられる能力としての建物の強さ、地震の力を受け流す能力としての建物の粘りの二つに、建物の形状・経年変化を考慮して、耐震診断基準による計算式により求められる。過去の地震記録の解析の結果、Is 値 0.6 以上ある建物は、震度 6 強程度の大地震に対しても建物の倒壊や崩壊する危険性が低いと考えられています。

【Is 値の目安】

Is 値 0.3 未満：大規模な地震の振動及び衝撃に対して倒壊または崩壊する危険性が高い。

Is 値 0.3 以上 0.6 未満：大規模な地震の振動及び衝撃に対して倒壊または崩壊する危険性がある。

Is 値 0.6 以上：大規模な地震の振動及び衝撃に対して倒壊または崩壊する危険性が低い。

※大規模な地震とは、震度 6 強から震度 7 程度の地震を想定しています。

上川小学校（校舎棟）

診断結果表			
方向	階	Is 値	
		X 方向	Y 方向
全体	3 階	1.463	0.916
	2 階	0.928	0.592
	1 階	1.086	0.768
ケース 1	1 階	2.563	1.681
ケース 2	3 階	1.504	0.942
	2 階	0.929	0.584
	1 階	0.822	0.684

上川小学校（体育館棟）

診断結果表		
方向	階	Is 値
桁行全体	2 階	0.10
	1 階	1.93
張間 (11)(18)フレーム	1 階	0.75
張間 (12)(17)フレーム	1 階	0.91
張間 (13)(16)フレーム	1 階	0.84
張間 (14)(15)フレーム	1 階	0.79